

# SORA

web magazine 2015.may. vol.52

Travel

# Mexico

# LAPAS

Photo & Text : Yasuaki Kagii



MAP  
CLICK!

## 海のわんちゃんに会いに行こう! メキシコ・ラパスのダイナミックオーシャン!

長年、世界中のダイバーに愛されているバハ・カリフォルニア半島のラパス。日本人ダイバーにも人気が出てもう10数年経つが、その頃からほとんど変わらない素晴らしい海が広がっている。ラパスの海を代表するカリフォルニアアシカは、永遠のアイドルで、個性豊かな彼らと過ごす海中は、時間の経過を忘れさせてくれる。そして毎年、ラパス

の町の近くに居付くジンベエザメも世界中のダイバーを魅惑する。ハンマーヘッドシャークが見られる大物ポイント・エルバホ。そして「でっかいジョーフィッシュ」などのコルテス海の固有種が勢ぞろいするラパスの海。少し遠い海だけど、旅する気持ちも満足させてくれるお薦めのダイナミックオーシャン。

tsumi-shima tsumishima.com  
ダイバーの夢をつみあげていく島



(株)ワールドツアープランナーズ  
www.wtp.co.jp

© 2015  
World Tour Planners Co.,Ltd.  
All Rights Reserved.



# 無人島・ロスイスロテスのカリフォルニアアシカ 潜るたびにアシカのこと好きになること間違いなし

Mexico  
**LAPAZ**  
Travel

毎年5月下旬から6月上旬にかけて生まれる、カリフォルニアアシカの赤ちゃん。大きなコロニーでお父さん、お母さんの愛情一杯に成長した彼らは、9月～10月頃になると泳ぎも達者になり、ダイバーとも遊んでくれる好奇心旺盛な海のエンターティナーとなる。海の中で出会うと、最初は少し様子を伺っている感じだが、「さっ、一緒に遊ぼう!」と手を差し伸べると、それを合図に野生の生き物とは思えないようなスキンシップを楽しむことができる。手を甘噛みしてくれたり、フィンを引っ張ったり、中には髪の毛をモンチャモンチャと噛む子も居て、中々油断がならない。そのように遊んでくれる場所は、毎年ほぼ決まっていて、岩の亀裂や大きな洞窟の中など、ガイドさんがちゃんと知っているの、遊びはくれることはない。ただアシカも個性や性格、気分があるのか、長く遊んでくれることもあれば、手を甘噛みして、さっと泳ぎ去っていく子もいる。しかし、よっぽどアシカの気にいられない何かがない限り、まるで「海のわんちゃん」のようにじゃれ合うことができる。



テヘペロ...



## アシカの泡遊び…

私は10年以上ラパスの海を取材し、アシカたちと海の中で遊んできたが、今回、面白い発見をした。洞窟の中でいつもようにアシカと遊んでいると、ダイバーの泡をわざと浴びて気持ち良さそうしているアシカを発見。それもたまたまではなく、ダイバーが移動すると頭上のアシカも同じように移動して、どう見ても、泡遊びしている様子だった。これまではあまり見かけなかったが、アシカたちもダイバーに慣れ、いろんな遊びを憶え出したのだろうか？ ダイバー側からは、スノーケルやグローブをブラブラさせて気を引いたり、おもちゃのようにヒトデを渡して興味を引くこともできる。アシカに出会えるポイントは水深も浅く、空気の残量や深度を気にせず、明るい太陽が差し込むメキシコらしい海底で楽しむことができる。ラパスに来たら、是非、何度でもロスイスロテスで潜って欲しい。潜るたびにアシカのことを好きになること間違いなしだから。



# 魚影が濃い大人気のスワニーリーフ

ラパスには人気のポイントも多いが、その中で、魚群NO.1でお薦めのポイントがスワニーリーフだ。浅瀬の砂地にフエダイやアジ、バラクーダの群れが集合し、まるで魚のミルフィーユになっている。そっと接近するとお魚に囲まれたような感覚になり、視界を遮る魚群の分厚い層にとにかく驚く。またその層に時折、カリフォルニ

アシカやウミウが飛び込んで捕食をしようとする。その時、海の中で、シルバーの大きな花火が上がったようで、これがまた見応え十分だ。そして、ハリセンボンも多く、群れていることもある。白い砂地にいるハリセンボンはより可愛く見え、彼らの動きや表情を眺めているだけでも幸せな気持ちにさせてくれる。

Mexico  
**LAPAZ**  
Travel





## ラパスの海に沈むいくつかの沈船

ラパスにはいくつかの沈船ポイントがある。ひとつはサルバティエラで、人気ポイント・スワニーリーフにぶつかった船が、バラバラとなって海底に沈んでいる。沈んでいるエリアは大きく、タイヤであったり船体であったり色んな人工物があり、それを漁礁にお魚たちが棲んでいる。潮当たりの良い船体の部分では、キングエンジェルフィッシュやスズメダイが大きな群れを作っていて、見応えも十分。そして、もうひとつに人気の沈船ポイント・ファンミン。ファンミンは水深20mほどの海底に沈んでいる船で、船体も崩れた様子も少なく、船内に入って楽しむこともできる。ガイドさんに導かれて船内に入って行くと、窓や出入口の穴から外光が差し込み、なんとも幻想的。そこにお魚が泳いでいるので、雰囲気も抜群。またこの沈船の甲板には、人馴れしているアオウミガメも住んでいるので、沈船とカメというような面白い写真も撮ることができる。

ラレイナはでかいアジ玉で有名なポイント。その規模は、他のどのポイントも圧倒する。コンスタントに透明度が高く、よりその迫力を実感できるはず。また、固有種の魚群も多く、メキシカンバラクーダの群れやカメが高確率で見られる。以前はマンタポイントで有名だったが、今はほとんど見られない。アジ玉は6月ぐらいからどんどん大きくなり始め、大きさは10月にピークになる。また、大物ポイントで有名なエルバホは、スカロップヘッドハンマーヘッドシャークの群れがやはり見所。3つの根に根付いているハンマーヘッドシャーク達は、1年中見られるが、冷たい水温を好むために、秋から冬にかけて浅瀬に上がってくる。シーズンで言えば、9月後半~1月上旬。タイミングの良いときは、18mのアンカーの周囲にいることもある。水温が下がり、透明度が良ければ、鳥肌が立つハンマーリバーに出会うことができる。

## アジ玉の中にある宇宙・ラレイナ



Mexico  
JAPAN  
Travel





# ラパスの町の近くに棲むジンベエザメ

Mexico  
**LAPAZ**  
Travel



6月から11月のラパスのダイビングシーズン中、毎年ラパスの町に近い海域に、ジンベエザメが集まってくる。基本的には2ダイブの後に、3ダイブ目を変更し、ジンベエザメとのスノーケリングになることが多い。例えば、ロスイスロテスでアシカと一緒に遊んだ後に、午後はジンベエザメのエリアに向かう。ボートキャプテンはガイドさんがボートの上から目視観察で、水面に映るジンベエザメを発見。そして、ゆっくり入水して、ジンベエザメとご対面！ ゆっくり泳いでくれる個体も居れば、一所懸

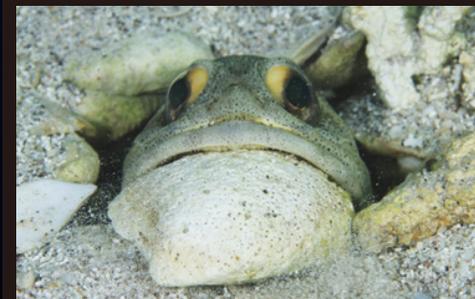
命泳がないとなかなか追っていくのが疲れるスピードで泳ぐ個体もある。ラッキーなときは、捕食を開始し、水面に垂直になったまま口をパクパクしてプランクトンを食べている場合もある。その場合はほとんど泳ぐことなく、ゆっくりと観察ができる。コルテスクラブのエミさんは、「昨シーズンは、1ボートの周囲にジンベエザメが6匹いたこともあった」と教えてくれた。ジンベエザメが集まるエリアはプランクトンも多いので、ラッシュガードやウェットスーツで泳ぎたい。

# 大物ばかりじゃないよ! コルテス海の小さなアミーゴたち!

ラパスの海では、コルテス海で見られない生き物も目白押し。こぶしよりも大きなでっかいジョーフィッシュやコルテスエンジェルフィッシュやキングエン

ジェルフィッシュなどなど。大物や群れを楽しんだ後、ふと足元を見ると可愛い笑顔がたくさん待っていてくれる。

Mexico  
**LAPAZ**  
Travel



# ラパスの町は 気軽なグルメの町

ダイビングを終えて港に帰ってくるのが、午後3時半ごろ。それから部屋でシャワーを浴びて、ラパスの町に繰り出す。海岸線のマレコン通りを中心に碁盤の目状に広がるラパスの町中は、ナビゲーションも簡単。徒歩圏内にレストラン、お土産屋さんなどたくさんあるので、気軽に町歩きを楽しむことができる。レストランもメキシカン、シーフード、ステーキ、中華、イタリアン、寿司などがあり、様々な選択ができる。ラパスの夕日はとても美しい。是非、セルベッサ（ビール）を片手に頬をオレンジ色に染めて欲しい。そして日本ではきっと飲まないテキーラを飲み、頬を赤く…ね。



Mexico  
**LAPAZ**  
Travel



tsumi-shima     
タイバーの夢をつみあげていく旅

## ビスマルクシート

マレコン通りにあるシーフードレストラン。地元の人にも人気の老舗メキシカンレストラン。値段もリーズナブル、新鮮なチョコレートなどもあるのでお勧め。



## バッファローBBQ

アメリカンスタイルのアンガスビーフが食べられるステーキ屋さん。メキシコでは薄くスライスされていることが多いが、ここはアメリカのステーキと変わらない。そして、リーズナブル。



## ラ・コスタ

ローカルに好まれ、あまり観光客は行かないメキシカンシーフードレストラン。小さなマリーナの近くにあり、牡蠣やタコなど新鮮な素材が売り。



## ランチョビエホ

有名なタコスレストラン。肉が美味しいと定評があり、特にアラチュエラはお勧め。とても人気のお店で、年々、店舗拡大、新装開店、バー併設など、空間の居心地良さも倍増。



## お世話になったダイビングセンター コルテスクラブ

国際色豊かなゲストが集うダイビングセンター。ヨーロッパを初め、アメリカ、南米などからのインターナショナルなゲスト層が特徴。日本人ガイドは、ラパス歴の長い秋本江美さんを初め、今中裕介さん、野上幸子さんがいるので、言葉の心配などなく心強い。たくさんのスピードボートを所有し、ラパス1の大所帯のダイビングセンターであり、またPADIの5スターダイビングセンターでもある。1グループ4~6名まで、1ガイドが同行する。ボートはすし詰めではなく、ゆったり乗船がダイビングセンターのモットー。メキシカンボートキャプテンは基本的にインストラクターであり、ダイビングを理解しているので、何かとケアが行き届いている。



## お薦めの宿泊リゾート ラコンチャ・ビーチ・リゾート・ホテル

La Concha Beach Resort Hotel は、ラパス唯一のビーチリゾートホテル。客室はシングル、ダブル、2ベッドの部屋の他に、ラグジュアリーなスイートタイプの1ベッドルーム、2ベッドルームのコンドミニアムタイプなどもあり、目的によって滞在スタイルを選択することができる。各部屋エアコン、TV、冷蔵庫完備。プール、ジャクジー、レストラン、ジム、スパ、ルームサービスも充実。敷地内にコルテスクラブが併設されているので、移動がスムーズ。ラパスの町の中心から5km離れた、静かなエリアに位置する。



Mexico  
**LA PASA**  
Travel

tsumi-shima     
タイバーの家をつみあげていく